# 依然恐ろしい結核

## 19分に1人が死亡

### レントゲンの定期検査を必ず実施

結核による死亡が年々すくなくなつていることはみなさんも知つていることでしよう。このため私たちは、ともすると結核の恐ろしさを忘れがちとなつています。しかし、まだ全体の死亡率のうち四パーセントをしめ、年間には一万人のうち三人が結核のため死亡しているのです。ではどうすれば結核を未然に防げるか、また不幸にして患者となつてしまつたが医療費はどうなるのか、などについてみてみましよう。

結核による死亡は一日に七六人（一九分に一人の割合）となり、また八二秒に一人の新患者もでています。

昔のように結核→死亡のおそれはなくなつているものの、いぜん恐ろしい病気であることにかわりありません。医学が進歩した現在では、ストマイ・パス・ヒドラジツトなどの薬ができ病気のおもい人でもこれらの薬をいろいろ組み合わせて治療すればほとんどの人が完全によくなります。

不幸にして結核にかゝつてしまつた人にも結核予防法（昭和二十六年に施行）〜いう法律があつて、医療費の半額公費負担が定められ、①健保共済の被扶養者の場合は無料、②国保の世帯主であるときは十五パーセント、③国保の世帯主以外のときは二十五パーセント。④全くの自費のときは五十パーセントの医療費を支払えばよいとされています。また病状によつて入院をすすめられたが経済的にそれが不可能なときには命令入所という制度があり、全額無料ですむというように万全の対策がたてられています。

それでは、どうすれば結核から自分を守ることができるかみてみましよう。

昔から結核といえばセキやタンがでるとか、寝汗や熱が長くつづく、血をはくなどの病気とだれでも考えていました。しかし、これはレントゲン検査やタンの検査があまり発達していなかつたころのことで、そんな状態になつたときには、結核はすすみ、治りにくくなつているのです。

ちかごろでは、レントゲン検査などでごく初期のうちにわかるようになりました。ところが、おどろいたことにこのうちの七〜八割は全く自覚症状がないということです。自分では何ともないと思つている人でも健康診断をうけなければほんとうに健康なのかわかりません。このため市では年一度は各地区を巡回して結核健康診断をおこない、一〇〇パーセントの検診を呼びかけています。これは、検診をした七〇パーセントから発見される患者よりも検診しない三〇パーセントから発見される患者のほうがずつと多いからです。

ここで、吉原保健所管内における登録患者の現状をみてみると、登録患者数は二、一三五人で、人口千人に対し一四、九人の割合です。このうち活動性感染患者は二九九名で、一般入院が三二・一パーセント、命令入院が一五・七パーセント、在宅医療が四一パーセントとなり放置患者は一一パーセントにもなつています。年令別にみると、二〇才〜二九才が三九七名、三〇才〜三九才が四六三名、四〇才〜四九才が三四八名となつています。結核を撲滅させるためには健康診断がなによりの対策です。レントゲン検査をわすれることなく、明るい生活を送りたいものです。

## 18リットル25円

### し尿くみとり料が改正

吉原市の「し尿くみとり料金」が四月一日から十八リツトル（一斗）二十五円に改められ実施されています。

この改正は、従来富士地区間で一番安かつたくみとり料をとかく値上りムードにある他の手数料とのバランスも考え市と業社が相談のうえ、二十七リツトル（一斗五升）あたり二十五円を是正したものです。

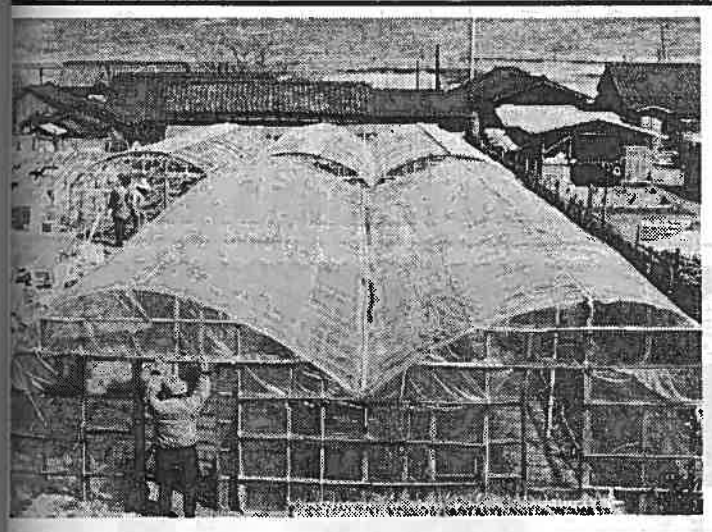
また環境衛生課ではこれを機会に、過去とかくあつた市民と業社間の量、料金の問題をなくし、適切な監督でよりよい市民サービスの向上につとめるために、各家庭の便槽調べを調査表によつて行ないますから、みなさんのご協力をお願いします。

※くわしくは環境衛生課へお問い合わせください。

### 課税台帳の縦覧

固定資産課税台帳の縦覧がつぎのとおりおこなわれています。

期間―4月20日まで
場所―市役所課税課
時間―午前8時15分〜午後4時45分まで（土、日曜日も平日どおり）



## ビニール・ハウスお目見え

### 元吉原の園芸農家

◇…東海道筋に名物「東田子の浦菊」として知られ、旅行くひとの目を楽しませてくれる元吉原地区の菊づくり農家が、この園芸を中心に多角的な近代農業の形態へといま大きく生まれかわろうとしています。

◇…促成きゆうりの産地としてフレームの栽培で四十年の実績を誇るこの地が昨年農業近代化資金の融資をうけて、東海道本線の両側の地へ延八千平方米（約二千七百坪）に新ハウス、ガラス温室）を建築菊花をはじめ、アイリスなのど花き、果菜類の集団栽培にふみきつたのは、田子の浦港の築港など工業特別地域の名で、明日の工都へ大きな開発が約束づけられている吉原市のなかで、昔ながらの農業経営の〝カラ〟を破り、限られた土地をより能率的に活用し、合理的な農家づくりをおこなうためのものです。

（写真は完成がまたれるビニールハウス）

## ただいま春の防疫中

### 〝ゴミ〟は必ずビニール袋へ

小児マヒや赤痢などの伝染病菌をもちはこぶハエやゴキブリを全滅するため、環境衛生課では三月二十四日から全市内にわたり春の防疫をおこなつています。

ハエにはイエバエ、ヒメイエバエ、ニクバエ、エンバエなどの種類があり、ほとんどが冬期を強毒塵埃などの中にかくれることのないエバエ、ゴミ箱に卵を生みつけることができないよう、台所からでたゴミはかならずビニール袋にいれてすてるということです。おそろしい伝染病菌をもちはこぶハエやゴキブリもこれで発生を防ぐことができるのです。みなさんの協力をお願いしたいものです。

## 市役所の執務変更

**前8時15分始め**

**四月一日から市役所の執務時間がつぎのよう変更になりました。**

**午前八時十五分から午後四時四十五分まで**

**なお、土曜日は従前どおり正午までです。**

## おねだん〝一回10円〟

### 日に五回運転の循環バス

中央循環バスの路線
吉原市駅
本町通り
市民会館前
伝馬町
新通り
吉原小学校前
上和田
和田町
二中前
吉高入口
寺市場
今泉郵便局前
今泉小学校前
田宿
大和和分工場前
荒田島西
荒田島東
荒田島
荒田島東
荒田島
荒田島
荒田島